

令和３年度６月分

産業・観光関係

件 名	事業者に対するコロナ支援について
内 容	県からは新たな事業継続支援金の発表がありました。 また、他にも市独自で給付金や独自の貸付などの情報が多く出ていますが、白井市は市のHPでも情報は少なく、千葉県内でも目立って支援策が少ないです。 市内の事業者は見過ごすつもりなのでしょうか？法人にしても個人事業主にしても、市に対して税金は支払っています。 今の様に支援が少なくなれば、無くなる企業や支援が手厚い自治体へ流出する企業も増えると思います。 地方創生臨時交付金の使途にも明記はされていると思いますが、国任せにせず、自治体としてコロナ後にどうなるかまで見据えての対策の提示をお願いします。
回 答	市長への手紙をいただきありがとうございます。 また、日頃より市政への御理解、御協力を賜りありがとうございます。 お寄せいただきました市長への手紙について回答させていただきます。 市では昨年度、地方創生臨時交付金を活用し、売上が減少した中小企業や個人事業主に対し、白井市中小企業経営支援金と中小企業持続化応援金を給付し、農業者に対しては衛生資材を配布しました。また、各種給付金や融資、雇用調整助成金等の相談や申請サポートを行う中小企業臨時サポート相談を行いました。 今年度においても国では、一時支援金や月次支援金、県では千葉県感染拡大防止対策協力金や今後始まる千葉県中小企業等事業継続支援金を交付するなど、様々な機関で各種支援策が行われております。 市では、それらを市内事業者の皆様に活用していただくため、市商工会と協力し、中小企業臨時支援相談として、各種支援に係る相談と申請サポートを行っております。 また新たな支援策として、売上が減少しているものの国の一時支援金や飲食店に対する感染拡大防止の協力金の対象とならなかった事業者に対しては、白井市中小企業一時支援金を交付すること、内定取り消しや離職を余儀なくされた市民を新たに雇用された事業者に対しては、白井市新型コロナウイルス感染症関連失業者緊急雇用奨励金を交付すること、農業者に対してはインターネットでの販売支援を行うこととしており、今後、上記制度の周知に努めてまいります。 市としましては、今後も国や県の支援策を注視しながら、市としての支援策を検討してまいりますので御理解いただきますようお願いいたします。 （関係課：産業振興課）